

## 海の生き物 Jumeirah Beach

今年度初の理科通信は「海の生き物」を紹介したいと思います。ドバイの海岸沿いにはパブリックビーチも多くあるので海に泳ぎに行ったことがある人も多いと思います。白い砂浜に青い海が広がっていて、水中メガネをして潜れば、海の中の魚を見ることもできます。また、砂浜には貝殻がたくさん散らばっています。のんびりとビーチで過ごすのも楽しいですね。だけど、せっかく海に行ったなら、少し岩や石があるところにも行ってみてください。日本のような自然の磯はありませんが、石の陰にはたくさんの生き物たちが隠れています。そんな生き物たちを今回は紹介したいと思います。



まず、石を持ち上げて、石をどかします。



石の下にはたくさんのカニがいて逃げまどいます。(○の中の黒っぽいものがカニです。)



石の下に隠れている主なカニは上の写真の2種類になります。大きいもので3~4cmほど。小さいと1cmにもみたくないカニもいます。



2cmほどのヤドカリ。



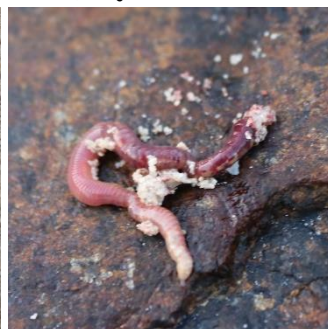
ヤドカリに似ています。が巻き貝です。



少し水のあるところには魚もいて、手で捕れました。



上のカニを裏返すと卵をたくさんかかえていました。



線虫も色々な種類があります。白い線虫や赤い線虫、ひらひらとヒダをもったような線虫、またゴカイのような生物もありました。赤い線虫は50cm以上あるような長いものもあります。(これらの線虫が多くいるところにアサリもいます。裏面へ)

そして、ここではアサリを見つけることもできます。日本の潮干狩りでは、砂浜で砂を掘ってとることが多いですが、ここでは石をどかして、石と石の間に水をかけたりしながら砂を除くとアサリが出てきます。



まず石をどかします。



手で砂をかき分けても良いのですが、水をかけて砂を取り除くこともできます。



石と石の間に水をかけていきます。



するとアサリが出てきます。

初めてアサリを見つけた時は、とって良いのか、食べることができるのかわからず、家には持ち帰りませんでした。そこで、学校の職員の方に尋ねたところ、「貝をとるのにライセンスは必要じゃないし、食べることができるよ」と教えてもらいました。それを聞いてから我が家では、たまにビーチに行ったら貝をとって、家に持ち帰って食べています。



色も模様も同じものはありません。



1時間ほど探しつづけていると結構な数のアサリがとれます。



砂抜きをしても生きが良いので、活発に動いているのがわかります。あしを出して動いています。



出水管から水をとばしている様子も見られました。



アサリの味噌汁



アサリの酒蒸し



アサリのパエリア

**【注意!】**

我が家では、様々な料理を作って食べており、特にこれまでお腹をこわしたこともありませんが、日本では貝毒の問題もあるようです。

ご家庭で判断した上で食していただければと思います。

**その他の海の生き物**



ヒトデ。



釣りをしている人が持ってきてくれました。



小さいですが、ワタリガニに似ています。



青いクラゲが波打ち際に打ち寄せられていました。